令和1年度事業報告書

特定非営利活動法人地域診療情報連携協議会

1 事業実施の成果

外国からの労働者・研修生・語学留学生及び観光客などの増加により、外国人患者受け入れの国際病院を目指す医療機関が増えています。そうした医療機関や医療従事者に、外国人患者を受け入れるためのセミナーやコンサルティングを行ない、外国人患者受入れの理解を深めることができました。また、新型コロナウィルスによつ自粛のため、「RDD2020 オンライン診療を学び語りあう会」のセミナーをテレビ会議システムにて開催をサポートした。遠隔による医療診療の必要性について講習会を行い、遠隔医療の有効性を検証しました。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

(1) 11 12 21 2	小川口到にかる事本				
		実施	実施	従事者	受益対象者
事業名	事業内容				の範囲及び
		日時	場所	の人数	人数
「国際モダ	マッチングステージ2019にて	令和1年7	東京ビッ	4名	一般来場者
ンホスピタ	外国人患者受入れについてセミナ	月19日	グサイト		100名
ルショウ	ーを行った。				
2019」に出展					
1.15.11		A =			# 1 11 11 at \
在住外国人	多文化共生ぐんまの会員向けに、遠	令和1年11		1名	多文化共生ぐ
のための医	隔医療通訳の現状及び問題点、その	月23日	社総合ビ		んまの会員
療通訳事業	重要性についてセミナーを行った。		ル		12名
の実際につ					
いてセミナ					
_					
「オンライ	「RDDオンライン診療2020」のセミ	令和1年3	(株) C	3名	RDD会員
ン診療を学	ナーをテレビ会議システムにて開	月1日	& T		29名
び語りあう	催のサポートを行った。				
会」遠隔セミ					
ナー					

(2) その他の活動に係わる事業

事業内容	実施	実施	従事者 の人数
	日時	場所	の人数
	事業内容	事業内容 実施日時	